

代表者名：工藤 一磨  
 所在地：秋田県にかほ市  
 認証：GLOBALG.A.P.（平成28年）

面積：3ha  
 構成員：1名  
 栽培品目：ねぎ

## 取組の紹介

### 【生産工程管理の改善の取組】

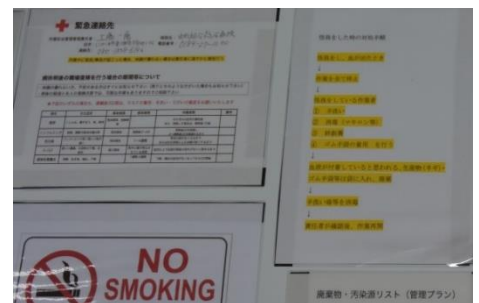
- 調製作業場の衛生管理を徹底するため、従業員には手袋及びマスクの着用を基本とし、出荷時における衛生管理やガラス器具の取扱手順を掲示している。
- 従業員には、事前に農場内の危険か所を説明し、けがや緊急時の対処法も共有している。



調製作業の様子  
 （手袋、マスクの着用）

### 【生産効率性の向上の取組と効果】

- 定期的に代表と従業員全員とのミーティングを実施。代表だけでなく、従業員自らが改善手法を考えるようになり、PDCAを繰り返すことで、作業の効率性が向上した。



緊急時の対処法等の掲示

### 【経営の改善の取組と効果】

- GAPの取組により、日頃から整理整頓・点検清掃の習慣が身についたことから、資材費削減や機械の故障リスク低減につながった。
- 生産記録に植付面積や天候、出荷実績の記載を徹底したことで、より詳細な経営分析が行えるようになった。安定生産が可能となり、現在は9割程度が契約栽培となるなど、経営の安定化につながっている。



個体識別番号（右下数字）による  
 トレーサビリティ体制

### 【地域の内外への波及効果】

- 新規就農者によるGAPの取組は周囲の関心も高く、GAPによる経営改善効果を県内の農業者に積極的に伝えている。その結果、近隣のねぎ農家が平成30年にGLOBALG.A.P.認証を取得。